

2023年(令和5年)4月13日 木曜日

岐 阜 新 聞

県新酒
鑑評会 県知事賞に4点選出

第30回県新酒鑑評会の表彰式が12日、岐阜市柳ヶ瀬通のホテルグランヴェール岐山であり、純米吟醸酒部門で渡辺酒造店(飛騨市)の「蓬萊 極意傳」が最高賞の県知事賞に選ばれた。吟醸酒は奥飛騨酒造(下呂市)の「奥飛騨」、純米酒は岩村醸造(恵那市)の「女城主」、本醸造酒は中島醸造(瑞浪市)の「小左衛門」がそれぞれ県知事賞に選ばれた。

県酒造組合連合会(中島善二会長)が主催。計4部門に31の酒蔵から143点の出品があり、3月16日に名古屋国税局の鑑定官や研究員ら8人が審査した。今回は若者の嗜好に合わせ、日本酒の官能評価技術を学んだ岐阜大学大学院自然科学技術研究科の学生5人が選考した特別賞「岐阜大学長賞」を新設。はざま酒造の「恵那山」と蒲酒造場の「やんちゃ酒」



古田肇知事から賞状を受け取る入賞者。岐阜市柳ヶ瀬通、ホテルグランヴェール岐山

を選んだ。選考した山本明日香さん(23)は「好む香りの良さや飲みやすさを重視した」と話した。

利き酒会もあり、県食品科学研究所の担当者は「昨夏は気温が高く日本酒本来の味を出すことが難しい年だったが、杜氏が技術力でカバーし、良い酒に仕上げていた」と話した。

(大賀由貴子)

その他の上位は次の通り。

【県議会議長賞】▽純米吟醸 御幸鶴(武内)▽吟醸 白真弓(蒲酒造場)▽純米 黒松白扇(白扇酒造)▽本醸造 男爵鉄心(三輪酒造)